

様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
小鹿野町	小鹿野町	平成23～27年度	平成23～27年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成 年度)	目標 (割合※1) (平成 年度) A	実績 (割合※1) (平成 年度) B	実績B /目標A	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	家庭系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
減量化量	中間処理による減量化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する割合、その他の指標は排出量に対する割合

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成21年度)	目 標 (平成28年度) A	実 績 (平成28年度) B	実績B /目標A	
総人口	13,807	12,200	12,119	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口			%	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	
集落排水施設等	汚水衛生処理人口			%	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	6,396	7,516	7,587	100.9%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	46.3%	61.6%	62.6%	106.5%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	7,411	4,684	4,532	96.8%

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	○	生活排水対策	小鹿野町	・家庭等から排出される汚濁負荷量削減のため、合併処理浄化槽設置推進の啓発活動等を実施する。	H23～H27	・補助金制度に関する情報を広報誌に掲載し、汲み取り世帯や単独処理浄化槽設置世帯に対し、合併処理浄化槽への転換を推進した。
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	○	浄化槽設置整備	小鹿野町	・生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽市町村整備推進事業により、合併処理浄化槽を設置する。	H23～H27	・合併処理浄化槽設置実績 H23： 65基 H24： 69基 H25： 71基 H26： 46基 H27： 60基 合計： 311基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

(生活排水処理)

平成23年度から平成27年度までに実施した事業により、汚水処理人口普及率は平成21年度現状の46.3%に対して、平成28年度の目標値である61.6%を上回り、62.6%を達成した。

また、汚水衛生未処理人口も合併処理浄化槽の着実な普及により大幅に減少している。

汲み取り世帯や単独浄化槽設置世帯から合併処理浄化槽への転換を促進するため、広報誌への情報掲載や設置パンフレットの回覧等の転換に関するPR活動を継続して実施することが重要である。

(都道府県知事の所見)

(生活排水処理)

小鹿野町は、全域浄化槽整備区域であり、市町村整備型により強力に合併浄化槽への転換が推進されており、汚水衛生処理人口及び汚水処理人口普及率ともに目標を達成することができた。

普及率は、実に16.3ポイントと大きく改善している。

町の人口が減少傾向にある中で、交付金による浄化槽転換基数は年平均60基以上となっており、着実に成果を上げている。

埼玉県生活排水処理施設整備構想の実現に向け、引き続き合併処理浄化槽への転換を推進していただくようお願いしたい。